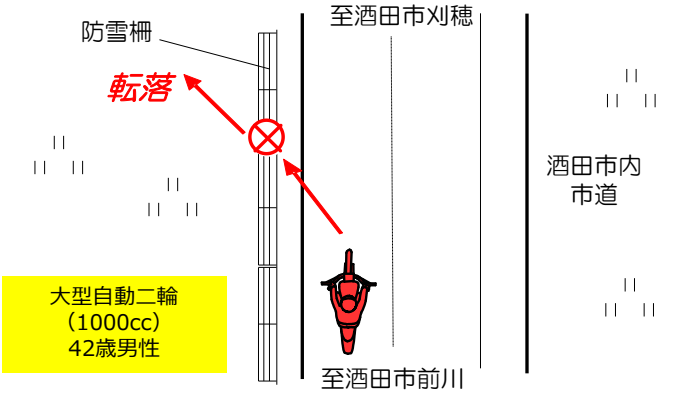
バイク事故、5年間でライダー20人が死亡

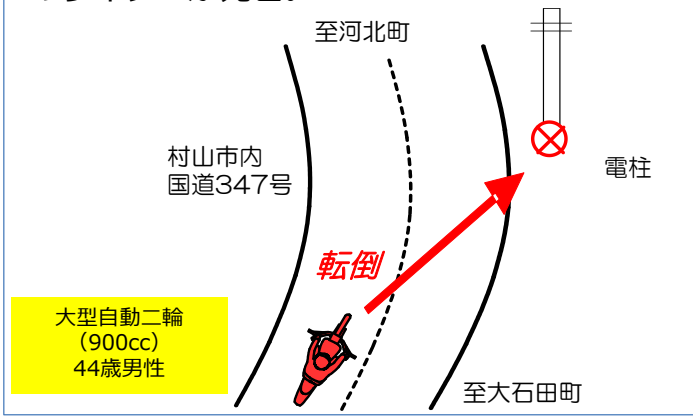
事例1:直線道路で防雪柵に衝突

平成27年11月1日午前5時40分頃（推定）、大型自動二輪が直線道路を進行中、防雪柵に衝突し42歳のライダーが死亡。



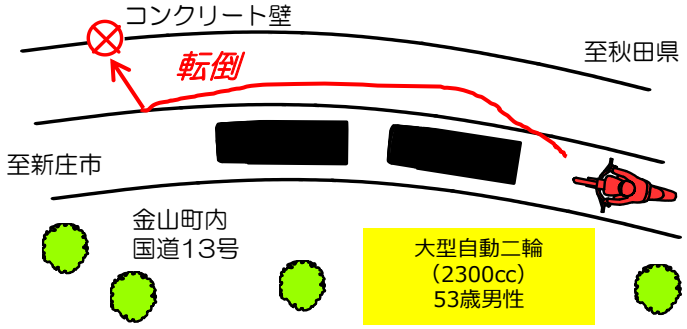
事例2:カーブで転倒電柱に衝突

平成29年6月24日午後4時33分頃、大型自動二輪が左カーブで転倒、電柱に衝突し44歳のライダーが死亡。



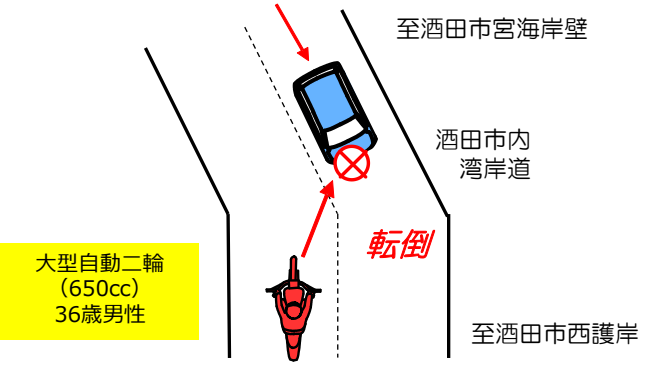
事例3:カーブで追越し転倒 コンクリート壁に衝突

平成28年6月27日午後３時45分頃、大型自動二輪が緩やかな左カーブで前車を追越し後転倒、コンクリート壁に衝突し53歳のライダーが死亡。



事例4:カーブで転倒対向車と衝突

平成29年10月17日午後１時22分頃、大型自動二輪が左カーブで転倒して対向車線に進出、対向の乗用車と衝突し、36歳のライダーが死亡。



公道にはエスケープゾーンもクッションバリアもありません！

- 的確丁寧なライディングで安全ツーリング！
- コーナーはスローインで、安全確保！
- 眠くなったら、すぐ休憩！
- プロテクターで、万一に備えよう！

山形県警察本部交通企画課